今金消防署

お知らせ

檜山広域行政組合では消防職員の採用試験を次のとおり実施いたします

平成29年度（4月）檜山広域行政組合消防職員採用試験実施要項

❶ 採用予定人員及び受験資格要件

職種 ＼ 条件等	一般若しくは救急救命士	救急救命士	
採用予定消防署	上ノ国消防署　1名（4月）	江差消防署　1名（4月）	せたな消防署　2名（4月）
年齢条件	採用予定消防署により年齢条件に違いがあります		
資格要件	詳細については下記、ホームページをご覧ください		
身体的条件			
欠格事項			

❷ 試験日

一次試験　平成28年9月3日（土）（救急救命士除く）【会場：檜山広域行政組合】
二次試験　一次合格者及び救急救命士【日時：別途通知】

❸ 申込期間

平成28年8月1日（月）午前8時30分から8月15日（月）午後5時15分まで

❹ 申込先及び問合せ

檜山広域行政組合消防本部　檜山郡江差町字茂尻町96番地（TEL.0139-52-3026）

❺ 申込方法

（1）申込先の檜山広域行政組合消防本部及び各消防署（支署）に備付の「申込書」及び「受験票」に必要事項を記入の上（写真を貼付）、受験票と一緒に申込先に提出して下さい。（※郵送の場合は8月15日【月】必着）
（2）申込書は檜山広域行政組合のホームページからもダウンロードできます。【URL：www.hiyama.or.jp】

鈴木さんの田舎暮らし「出会いと発見」日誌
地域おこし協力隊『いまかね紀行』

今金に着任して、約2カ月が経とうとしています。

これまでの2カ月を振り返ると、最初の一カ月は、今金独特のやませによる強風や盆地ならではの気候、生活習慣など順応していくことに苦労しました。しかし、中にはうれしいこともあり、飲食店を運営されているお母さんに「これ食べなさい。」といって食事を持たせてくれるなど、感動する体験もいただき、これが今金の魅力の一つでもあるなと再認識いたしました。

業務では、先日行われた「にぎわい商店街」の実施に携わり、天候にも恵まれたことから無事に終えることができました。このイベントを実施するにあたり、多くの商工業者様のご協力をいただき、この場をかりて改めてお礼申し上げます。また、今回新たに町外から2店舗の事業者さんに参加いただき、イベントについても好評いただいたことからも、このイベントの可能性を感じております。

今後は、「いいとこ祭り2016」や「秋祭り」など、大型イベントが迫っております。これらのイベントを成功させることはもちろんのこと、「にぎわい商店街」のような町外から人を呼べる可能性を秘めたイベントを成長させ、今金町の集客力推進の助けとなるような物をひとつでも多く残していくことが自分の役目だと考えております。

その際には、町内の皆さまにはご協力をいただく場面も多々あるとは思いますが、何卒宜しくお願いいたします。

交流人口を増やせ！
今金町人流創生プロジェクト

札幌国際大学との連携事業『今金プロジェクト』

今金町人流創生プロジェクト（iプロ）では、昨年度より札幌国際大学との地域連携事業として今金町をフィールドとし、『フットパス※』の共同研究を行っており、そのモデルコースの設計を行いました。モデルコースは市街地に2コース、神丘地区に2コースの計4コースを設定しております。本年度は設定した『フットパス』モデルコースを活用したモニターツアーを実施し、その効果を評価するとともに、その活用方法について共同研究することとしております。

※イギリスを発祥とする『森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことができる小径（こみち）』のこと。

第1回フィールドワークを行いました！

今年度の第1回フィールドワークを7月2日～3日、今金町において行いました。今年度関わっていただく学生は昨年度から一新されていることから、まずは今金町を自分たちの足で歩いていただくことからスタートしました。歩いたコースは、昨年度の学生がウォーキングされる方々に今金町の魅力が一番伝わると考える設計となっていることから、今年度の学生にもその魅力が伝わったようです。あわせて10月にヘルシーウォーキング等の各種事業とタイアップして行われる予定のモニターツアーを見据え、サイン看板やビューポイント等の距離の確認、ショートツアーの検討を行いました。これらをもとにモニターツアー全体を共同で作り上げ、9月に行われる予定の第2回フィールドワークにおいて、モニターツアーのリハーサルを行います。



『フットパス』は近年日本においても注目されている地域資源をありのまま活用した体験型観光です。コースサイン看板やマップを整備し、町外のウォーキング愛好家を中心にPRすることにより、『フットパス』目当ての方々を集客できる可能性を秘めています。また、町内の方にとっても、ウォーキングの楽しみの再発見にもつながります。今後も交流人口の増加による地域活性化を目指し、札幌国際大学と共同で今金町独自の『フットパス』を作り上げていきます。

料金助成事業」（65歳以上・函館バス瀬棚線）を実施しています。

大盛り上がりの第 61 回町民体育祭

７月 17 日、今金小学校グラウンドを会場に第 61 回町民体育祭が開催されました。参加した各町内会・自治会は競技に勝てるようにどの選手が出場するかなどの作戦を練って臨んでいました。また、ＮＺバーンサイド高校からホームステイに来ている生徒もステイ先のある町内会の一員となって力を振り絞っていました。

数々の競技を勝ち抜き、また、順位決定のあみだくじで優勝の栄誉を手に入れたのは本町でした。また、過去の大会で２連覇は今回が初めてのようです。参加された皆さん、お疲れ様でした。



▲優勝した本町のみなさん


▲バーンサイド高校生も走った徒競走


▲有志で参加した「IMKN」チーム


▲息を合わせたみんなでジャンプ

町内各地の運動会特集② ～地域・こども園編～

今金町内の八束・金原と認定こども園で運動会が開催されました。各運動会ともに天候に恵まれず、体育館での実施となりました。地域の運動会では、各自治会ごとに順位を競い白熱した戦いが繰り広げられていました。八束・金原の運動会では、鈴金保育所の園児が参加し、会場の皆さんを楽しませていました。

また、こども園の運動会では園児たちのかわいらしいおゆうぎや親子種目などに観客からの声援も沸き起こりました。


▲こども園園児による綱引き


▲八束いきいき運動会の様子


▲金原地域親睦会の様子


▲鈴金保育所園児によるおゆうぎの様子

今金町ではバスカードを半額で購入できる「高齢者交通